

第17回世界華商大会に日本中華總商会の代表団が参加！

9月9日～11日に、第17回世界華商大会（WEEC）が、マレーシア・クアラルンプールの吉隆坡会展中心（KLCC）で開催されました。大会には世界各地から4000人以上の華商リーダー、企業家、専門家、学者が参加しました。日本中華總商会（以下「CCCJ」）は、在日華僑華人の代表的な経済団体として、二年に一度の世界華商大会に本会会員を主体とする代表団を組織して派遣し、世界中の華僑との交流を行ってきました。今回の大会においても、本会が日本における唯一の世界華商大会の窓口として、約200名の代表団を組織し、大会に赴きました。

9月9日には歓迎レセプションが開催され、マレーシアに到着したCCCJの代表団が出席しました。



歓迎レセプションにおける日本代表団の集合写真

9月10日の開幕式では、マレーシア中華總商会の盧成全会長が深い思いを込めたスピーチを行いました。また、アンワル首相もスピーチを行い、マレーシア政府が華人文化に対して持つ深い理解と尊敬の姿勢を示しました。

最終日の9月11日、代表団メンバーは企業マッチングや視察旅行に参加し、夜には閉幕式が開催されました。閉幕式では、日本中華總商会が招聘したKLP48が特別に登壇し、パフォーマンスとして歌と踊りを披露しました。CCCJの参加者からは、「世界華商大会は新たな高みに達した。華僑の力を実感するとともに、多くのことを学んだ」という評価の声が寄せられました。



閉幕式の様子

CCCJは、世界の中華總商會の中で、現地の日本企業を賛助会員として受け入れている唯一の団体です。この3日間には、本会の賛助会員でもある日本の銀行やメディアなど多分野にわたる日本企業が多く参加されました。本大会が、華僑華人企業だけではなく、日本企業にとってもグローバルビジネスの窓口となり、華僑華人経営者と日本人経営者のさらなる経済協力の深化につながることを願ってやみません。

第17回華商大會や本会の大會による活動が、日本華僑報をはじめ、各報道機関によって取り上げられています。ぜひ下記のリンクよりニュースをご覧ください。(新しいニュースがリリースされ次第、下記にニュースのリンクを追加いたします。)

📌 以下、世界華商大會のニュースまとめサイトになります(中国語)。

[日本華僑報網 《日本華僑報》——華商大會專題報道 \(jnocnews.co.jp\)](http://jnocnews.co.jp)

日本中華總商會 事務局
2024年9月12日